



平成27年10月号
 【4・7・10・1月発行】
 発行：入間市立図書館
 本館 04-2964-2415
 西武 04-2932-2411
 金子 04-2936-1811
 藤沢 04-2966-8080

平成27年10月1日より青梅市と相互利用開始

入間市と青梅市の都県を越えた図書館相互利用を10月1日より開始しました。
 入間市の方は青梅市図書館で、青梅市の方は入間市立図書館で本を借りることができるようになりました。ぜひ、ご利用ください。 ※資料の予約・リクエスト・取り寄せはできません。



入間市立図書館キャラクター
とんちゃん



青梅市図書館キャラクター
図書館妖怪♥ち〜のん

項目	入間市 本館 04-2964-2415	青梅市 中央図書館 0428-22-6543
利用資格	青梅市に在住する者	入間市に在住する者
利用対象施設	入間市立図書館(本館) 西武分館 金子分館 藤沢分館 宮寺配本所 移動図書館車(やまばと号)	中央図書館 青梅図書館 長淵図書館 大門図書館 河辺図書館 沢井図書館 小曾木図書館 成木図書館 東青梅図書館 新町図書館 梅郷図書館 今井図書館
利用者カードの作り方	住所、氏名の確認できるものを提示し、登録を行う 「利用者カード申込書」の記載 「利用者カード」の交付 「利用者カード」の区別＝番号の初めが4～ 原則として本人の申請	住所、氏名の確認できるものを提示し、登録を行う 「利用者カード申込書」の記載 「利用者カード」の交付 「利用者カード」の区別＝色・利用者番号で区別 原則として本人の申請
開館時間	<ul style="list-style-type: none"> 入間市立図書館(本館) 火曜日～金曜日 午前9時から午後8時 土・日・祝・休日 午前9時から午後5時 分館 午前9時30分から午後5時 宮寺配本所 火曜日～土曜日 午前9時30分から午後4時 	<ul style="list-style-type: none"> 中央図書館 火曜日～土曜日 午前10時から午後8時 日曜日、祝・休日 午前10時から午後6時 中央図書館以外 午前9時から午後5時
休館日	月曜日・館内整理日(毎月末日) 特別整理日(年7日以内 各館共通) 年末年始(12月29日～1月4日)	月曜日・第3火曜日(祝・休日にあたる時は開館、翌平日が休館) 特別整理期間(年15日以内・実施期間は各館別) 年末年始(12月29日～1月3日)
貸出資料の範囲	図書資料(雑誌を含む) 視聴覚資料 録音資料(視覚障害者に限る)	図書資料(雑誌を含む) 視聴覚資料 録音資料(視覚障害者に限る)
貸出点数・期間	図書 10冊 14日間 視聴覚資料 4点 14日間 ※資料の予約・リクエストは不可	図書 5冊 15日間 視聴覚資料 2点 8日間 ※資料の予約・リクエストは不可
返却	市内の各図書館・配本所(青梅市図書館には返却不可)	市内の各図書館(入間市立図書館には返却不可)
蔵書数 (平成27年 4月1日現在)	図書 545,821冊 CD・DVD 11,201点 ハンディキャップ資料 2,119点	図書 591,479冊 CD・DVD 14,608点 ハンディキャップ資料 1,248点

※それぞれの市の図書館の利用規則に従い、利用者カードを作成し、利用していただくことになります。

本館・分館からのお知らせ

本館

★本を低価格で販売します★

寄贈いただいた本の中で残念ながら所蔵できなかったものを低価格で販売します。袋をお持ちになり、ぜひお越しください。売り上げは市の予算に繰り入れます。

日時 10月3日(土) 10:00~17:00
4日(日) 10:00~16:00

場所 産業文化センターA棟2階 第2集会室A
販売価格 紫の表示 1冊200円
ピンクの表示 1冊100円
オレンジの表示 1冊 50円

★本を無料で差し上げます★

図書館で利用できなくなった本を、下記のイベント会場にて無料で差し上げます。読みたかった本、古い本など掘り出し物が見つかるかも！各自、持ち帰り用の袋をご用意ください。なお、転売目的の方はお断りいたします。

●入間万燈まつり●

日時 10月24日(土) 13:30~16:00
10月25日(日) 9:30~16:00

●生涯学習フェスティバル●

日時 12月 6日(日) 10:30~15:45
各イベント共に
場 所 図書館本館入口前テント

★加藤克巳講演会★

入間市出身の歌人、石川信雄と親交がある加藤克巳について講演会を行います。現代短歌協会を創立し、埼玉県の文芸発展に尽力された方です。

日時 10月29日(木) 14:00~16:00
場所 産業文化センターA棟2階 第2集会室A・B
演題 「加藤克巳と石川信雄」
講師 沖 ななも 氏(歌人、現代短歌協会理事)
参加費 無料
申込方法 本館カウンター又は電話にて申込み
10月6日(火) 9:00より受付開始



西武分館

駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用ください。

★ウィークエンド・シネマ★

なつかしの名画、見逃したあの映画を、近所の大画面でお楽しみください。

時間 14:00~

場所 西武分館 2階 視聴覚室(定員120名)

- ◆10月 3日(土) 「蝉しぐれ」(日)
字幕スーパー/カラー/131分
 - ◇10月17日(土) 「ミスター・ベースボール」(米)
字幕スーパー/カラー/108分
 - ◆11月 7日(土) 「死刑台のエレベーター」(仏)
字幕スーパー/白黒/92分
 - ◇11月21日(土) 「レベッカ」(米)
字幕スーパー/白黒/130分
 - ◆12月 5日(土) 「初恋」(日)
字幕スーパー/カラー/114分
 - ◇12月19日(土) 「美女と野獣」(仏独)
字幕スーパー/カラー/113分
※ディズニー作品ではありません
- ※都合により変更または、中止になる場合があります。

★おとなのための朗読会★

朗読の会「小函の会」による、おとなのための文学作品の朗読会で、黙読とは、ひとあじ違う楽しさをお届けします。

日時 11月8日(日) 13:30~
場所 西武分館 2階 視聴覚室
作品 芥川龍之介「羅生門」ほか
定員・参加費 120名・無料(申込み不要)



★冬の子ども映画会★

親子一緒にお散歩がてら、大画面で映画をお楽しみください。

日時 12月25日(金) 10:30~
場所 西武分館 2階 視聴覚室
作品 「小さなバイキング ビッケ」
実写版(88分)
定員・参加費 120名・無料(申込み不要)

金子分館

★ブックツリーを育てよう!★

図書館の本を読んで、心に残ったワンフレーズを「読書の葉っぱ」に書いたら、ブックツリー(読書の木)に貼って、みんなで木を完成させましょう！参加して下さった方には、金子分館特製ブックマーカーをプレゼントします！

期間 10月1日(木)~11月29日(日)
場所 金子分館
対象 児童~一般



藤沢分館

★古典朗読会★

~古典にふれてみよう~

※演目は変更することがあります。

サークル「古典の会」による朗読会です。古典ならではの美しい音の響きと世界観をお楽しみください。

演目 「古事記」など
日時 月1回・第2日曜日 14:00~15:00
場所 藤沢分館
定員・参加費 10名程度・無料(申込み不要)





★チャレンジ！読書ラリー★ 10月27日(火)～12月27日(日)

「読書週間」のイベントとして、小学生のみなさんを対象に、「チャレンジ！読書ラリー」を行います。みんなで、チャレンジしよう！



- ①図書館にあるチャレンジ！読書ラリー用の「みて☆みて☆よんでミニブック」の中から5冊選ぶ。
- ②記録用紙に感想などを書いて、図書館に持っていく。
- ③これでチャレンジ達成です！チャレンジしてくれた全員に、図書館オリジナル「とんちゃんステッカー」をプレゼント！

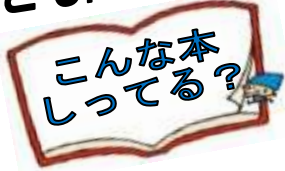
子ども向けBookがけ



ねんう

えほん

～1985年生まれの絵本たち③～



入間市立図書館(本館)は、30年前の昭和60(1985)年4月1日に産業文化センターの中にオープンしました。

そこで、図書館と同じ昭和60(1985)年生まれの絵本たちを紹介するシリーズ第3回目です。



「おおきくなりすぎたくま」 リンド・ワード/文・絵 渡辺茂男/訳 ほるび出版 ラベル《ほ4》

ジョニーくんは、谷をすうとあがったところのうじょうにすんでいました。村ではどこのなやにもくまの毛がわがほしてあるのに、ジョニーくんのうちのなやにはありません。いつか、ジョニーくんは、いつぱつでくまをしとめて毛がわを作ろうと思っていました。そんなある日、森のおくに入ったジョニーくんは、くまに会ったのです！それは、おなかをすかせたごくまでした。ジョニーくんはそのごくまをうちにつれてかえりますが……。

1952年にアメリカの最優秀絵本賞であるコルデコット賞を受賞した作品です。



「おかあさんといっしょ」 梅田俊作・佳子/作 新日本出版社 ラベル《し9》

ゆみちゃんがおかあさんにピースでゆびわを作ってあげると、おかあさんはさっそくゆびにはめてくれました。つぎの日、おかあさんは、へんなものをこしにまいていました。それは、妹のみえちゃんが作ったエプロンでした。ぬのを切ってにつくりひもをセロハンテープで止めただけ……。でも、おかあさんは、そのエプロンをしてお買い物に行こうとするのです！

この本は、ゆみちゃんとおかあさんのキラッとひかるちいさなお話集「あたしたちきょうだいうれしいな」シリーズの5作目で、シリーズは全部で6冊ありますが、どの作品も家族の温かさが伝わってきます。



「どろにんぎょう」 内田莉紗子/文 井上洋介/絵 福音館書店 ラベル《ふ1》

おじいさんは、どろつちで大きな人形を作り、まどの外におきました。すると、その人形がうごきだし、おじいさんもおばあさんのみこんでしまいました！それからどろにんぎょうは、おもての通りを歩いて二人のむすめをひとのみにして、つぎからつぎへ人やその人のもっているものなど、みんな飲みこんでしまいます。おなかがものすごくふくれあがったどろにんぎょうは、どうなってしまうのでしょうか。

どろにんぎょうの迫力ある姿と色づかいが恐ろしい雰囲気を感じ出している、北欧民話の絵本です。



「冬のおたのしみ会」に来てね！

クリスマスプレゼントがもらえるよ！



 西武分館 	 金子分館 	 本館 	 藤沢分館 
日時 11月28日(土) 14:00～15:15 場所 西武分館 2階 会議室 内容 図書館職員によるハンドベル演奏・パネルシアター「おおかみと七ひきのこやぎ」・ミニ工作 ほか 定員・参加費 90名・無料(申込み不要) 協力 読み聞かせボランティアグループ「かざぐるま」	日時 12月5日(土) 14:00～15:00 場所 金子公民館 2階 会議室 内容 紙芝居「かざじろう」・ブックパネルシアター「あわてんぼうのサンタクロース」・みんなで歌おう！「根通り小唄」ほか 定員・参加費 60名・無料(申込み不要) 協力 読み聞かせボランティアグループ「茶の花」	日時 12月12日(土) 14:00～15:00 場所 本館 2階 研修室A・B 内容 ハンドベル演奏・パネルシアター「だれのツリーかな？」・ペープサート「サナのあかいセーター」・クイズ・手あそびほか 定員・参加費 80名・無料(申込み不要) 協力 読み聞かせボランティアグループ「どんぐり」	日時 12月26日(土) 14:00～15:00 場所 藤沢公民館 2階 洋室C・D 内容 ペープサート「あかいふうせん」・ブックパネルシアター「ねないこだれだ」・大型絵本「へんしんトンネル」・手遊びなど 定員・参加費 80名・無料(申込み不要) 協力 読み聞かせボランティアグループ「トトロ」

大人のためのBookガイド

～所蔵55万冊の中から、あなたに合った良書を見つけ出そう!～

お薦め本やイベントをFM茶笛 (FM77.7MHz) で紹介中!
番組名「くらしい〜」 コーナー「本のある生活」
毎週木曜日 12:40～



「流」 東山彰良/著 講談社 ラベル《ヒガシ》

祖父が殺されるという事件を契機に、その謎に迫ってゆく主人公の葉秋生の17歳からの成長小説です。その死の謎には、先の大戦における中国での国民党と共産党、そして何よりも国民の複雑な関係があります。大陸から台湾、そして日本へ。歴史に刻まれた、一家の流浪と決断の軌跡が綴られた圧倒的スケールの物語です。台湾生まれ、日本育ちの作者だからこそ書けるエンターテインメント超大作。第153回(2015年上半期)直木賞受賞作

「おどろきの植物 不可思議プランツ図鑑」木谷美咲/文・横山拓彦/絵 誠文堂新光社 ラベル《470/キ》

登場人物は、道端小学校6年生の草野太郎くん。そして彼を探検に連れ出す「博士」。この二人の掛け合いで植物探検の旅が始まります。旅の中で紹介される植物は、その希少さによってレア度のランク付けがされています。レア度1は、普通の園芸植物店でも手に入るハエトリソウやウツボカズラが出てきますが、レア度3ともなると、オーストラリアで生息する山火事になった時に初めて種がはじける植物等、びっくりするような生態を持つ植物が名を連ねます。しかし、ところどころに国内でも目にする機会がありそうな種類が登場するところが絶妙なバランスと言えそうです。

全頁フルカラーで、紹介する植物は写真ではなくイラストになっており、親しみやすさを感じさせるポイントとなっています。

「ハーレムの闘う本屋 ルイス・ミショーの生涯」ヴォーンダ・ミショー・ネルソン

/著,R. グレゴリー・クリスティ/画,原田 勝/訳 あすなろ書房 ラベル《289/ミ》

1939年、ニューヨークに“ナショナル・メモリアル・アフリカン・ブックストア”という変わった書店が誕生した。店主は、ルイス・ミショー。黒人の彼が開いたこの書店は、黒人が書いた、黒人についてだけの本を売る店だ。

この書店を経営し、ルイ・アームストロングやマルコムXとも親交があったミショーの生涯とは、どのようなものだったのか。彼の親類である作者が描いた本書は、さまざまな記録やミショーを知る人の証言をもとにして、テンポよく進みます。

「知識こそ力」を信念に、たった5冊の本から!書店を始め、閉店時には22万5千冊を扱うまでになったミショーの生き方は、「人が誇りをもって生きるために必要なことは何か」ということを教えてくれます。

「カレーライスと日本人」森枝 卓士/著 講談社(講談社学術文庫) ラベル《383.81/ト》

インドで生まれたと言われるカレー。いまや、日本の食卓にかかせない国民食だ。日本人は、なぜカレーが好きなのだろうか……。アジア全土のスパイス料理を食べ歩き、イギリスにそのルーツを求めた著者が出した結論とは?!

1989年に講談社現代新書として刊行された名著に、その後判明した新事実を加筆した文庫版。丹念な取材に基づいて書かれた本書は、著者のカレー文化へのあくなき情熱が満載で、カレーな気分させられます。



～いつもご愛読いただきありがとうございます～

ご愛読
キャンペーンの
お知らせ

『図書館だより』は、年4回(7月→10月→1月→4月)発行しております。
毎月読んでくださった皆様に粗品を進呈しております。(品物は雑誌等の付録です。)

応募券

H27.10

貼付

ご希望の方は『図書館だより』各号の最終ページにある応募券を切り取り、平成27年7月号の台紙に貼り、図書館カウンター(本館・分館)へお持ちください。応募多数の場合には、抽選とさせていただきます。当選された方には別途お知らせさせていただきます。※ お一人様1枚限りのご応募とさせていただきます。※ また、小学生未満のお子様名義によるご応募も受け付け出来ません。※ お客様の個人情報はこのキャンペーンのみに利用し、他の目的には一切利用しません。